

ミュージア川崎シンフォニーホール震災被害復旧工事の完了・引渡し及び天井脱落事故に係る損害賠償請求について

1 川崎シンフォニーホール震災被害復旧工事の完了・引渡しについて

平成23年3月11日の東日本大震災の影響を受け、天井仕上げ材等が脱落したミュージア川崎シンフォニーホールについては、平成23年10月から復旧工事を進めておりましたが、平成24年12月25日（火）に復旧工事が完了し、引渡しを受けました。

現在、4月1日のリニューアルオープンに向けて、パイプオルガンの調律やホール指定管理者による準備等を進めております。

なお、復旧工事の一環として、昨年11月から12月初めには音響測定を、12月13日、14日にはフランチャイズオーケストラである東京交響楽団による試験的な演奏を行い、音響性能復元について確認を行いました。

(1) 音響測定について

測定期間：平成24年11月4日（日）～12月2日（日）

【主な音響測定結果】

測定項目	復旧工事における測定値	新築時測定値
残響時間（空席）	2.22秒	2.28秒
室内騒音（空調）	NC-15以下	NC-15以下
遮音性能（外部騒音）	感知せず	感知せず

平成24年12月10日（月）音響工事事品質管理委員会にて測定結果を確認

(2) 試験的な演奏について

ア 日時

- 平成24年12月13日（木） 12:00～17:00
- 平成24年12月14日（金） 16:30～19:00

イ 内容（曲目）

- 平成24年12月13日（木）
 - ・ベートーヴェン：交響曲第9番（第九）
- 平成24年12月14日（金）
 - ・モーツァルト：ヴァイオリン交響曲第5番
 - ・ヘンデル：水上の音楽より第6曲目
 - ・ベートーヴェン：交響曲第9番（第九）（第4楽章、コーラス付）
 - ・蛍のひかり（コーラス付）

- ・ベートーヴェン：交響曲第9番（第九）
（第1楽章～第3楽章、オーケストラのみ）

ウ 東京交響楽団からの試験的な演奏後のコメント

●秋山 和慶 氏

（東京交響楽団桂冠指揮者）

（ミューザ川崎シンフォニーホール・ホールアドバイザー）

「開館以来、一番良い時に被害に遭いごっかりしていましたが、先般行われたサウンドチェックに立ち会って、開館当初の響きが戻っており、非常に喜ばしく思いました。年月を経て乾燥を重ねることにより、以前にも増してよりさらに素晴らしい響きになると確信しています。」

●大友 直人 氏

（東京交響楽団常任指揮者）

「久々のミューザの響きは、以前よりも更に洗練されて、それぞれの楽器や声の響きがとても明瞭になったように感じました。何よりもこの素晴らしいホールに戻ることができたことを、大変嬉しく思っています。」

(3) リニューアルオープンまでの取り組み等について

ア パイプオルガン清掃、整音、調律作業

パイプオルガン内の清掃後、音の調整を行ないます。

平成25年1月16日（水）～3月15日（金）

イ 川崎市フランチャイズオーケストラ東京交響楽団PRコーナー改修工事

ミューザを本拠地とする東京交響楽団のPRコーナーをリニューアルオープンに合わせて改修します。

ウ ザルツブルク市コーナーの設置

友好都市ザルツブルク市や音楽祭を紹介するコーナーをリニューアルオープンに合わせて設置します。

エ ホール内覧会（東京交響楽団公開リハーサル）

リニューアルしたホールの見学と東京交響楽団公開リハーサルをご覧いただけます。

平成25年3月18日（月）

オ ミューザ川崎シンフォニーホール再開へのあゆみ展

震災被害調査報告や復旧工事、ホール休館中の取り組み等を写真や映像で紹介します。

平成25年3月18日（月）～4月7日（日）

カ ホール見学会

ミューザ利用者を始め、多くの方にホールを公開します。

平成25年3月20日（水・祝）

キ 避難訓練コンサート

リニューアルオープンに向け、避難訓練を開催します。

平成25年3月25日（月）

ク リニューアルオープン式典

再開するミュージアを市内外へ発信します。

平成25年4月1日（月）

ケ リニューアルオープンコンサート

本市フランチャイズオーケストラである東京交響楽団による演奏を、リニューアルしたホールに響かせます。

平成25年4月7日（日）

2 天井脱落事故に係る損害賠償請求について

これまで天井脱落事故の原因の調査と責任の所在について、慎重に検討を重ねてきましたが、震災被害復旧工事の完了とともに市としての損害額の大部分が確定したことから、平成24年12月25日、次のとおり損害賠償請求を行いました。

(1) 請求の相手先

法人の名称	建築当時の役割
独立行政法人都市再生機構	建築主、設計者、工事監理者
清水建設株式会社	工事施工者
大成建設株式会社	工事施工者
安藤建設株式会社	工事施工者
日東紡音響エンジニアリング株式会社	工事施工者
株式会社オクジュー	工事施工者
株式会社日東設計事務所	工事監理者
株式会社松田平田設計	設計者、工事監理者

(2) 請求額

1, 860, 515, 617円

【内訳】

ア 復旧工事費

(ア) ミューザ川崎シンフォニーホールを修補し、その利用を再開するために要した費用

1, 832, 079, 917円

(イ) 復旧される天井の耐震性能の確認のために要した費用

3, 174, 150円

イ 被害調査委託費

天井脱落事故の原因を調査するために要した費用

17, 073, 000円

ウ 安全点検業務委託費

(ア) 天井脱落事故後、音楽ホール内の舞台吊物機構設備のうち宙吊りになっていたものの安全点検・安全確保を行うために要した費用

1, 134, 000円

(イ) 天井脱落事故により脱落した天井類の一部が寄りかかることにより荷重が増した天井音響反射板が脱落しないようにするために要した費用

3, 150, 000円

エ 設備管理委託費

天井脱落事故により脱落した天井仕上げ材等や粉塵が付着したパイプオルガンの清掃作業等に要した費用

1, 810, 200円

オ 文化事業支出金

平成23年3月14日にミュージア川崎シンフォニーホールにおいて予定し、天井脱落事故により中止を余儀なくされた「川崎市・シェフィールド市交流20周年記念コンサート」中止に伴い発生した費用

2, 034, 710円

カ 旅費・日当に係る経費

天井脱落事故の原因である部材の調査のため、関係する製造会社へ出張調査した際の出張費用及び日当

59, 640円

(3) 支払期限

平成25年3月25日(月)